

# 豊島区広報

## 区議会特集号

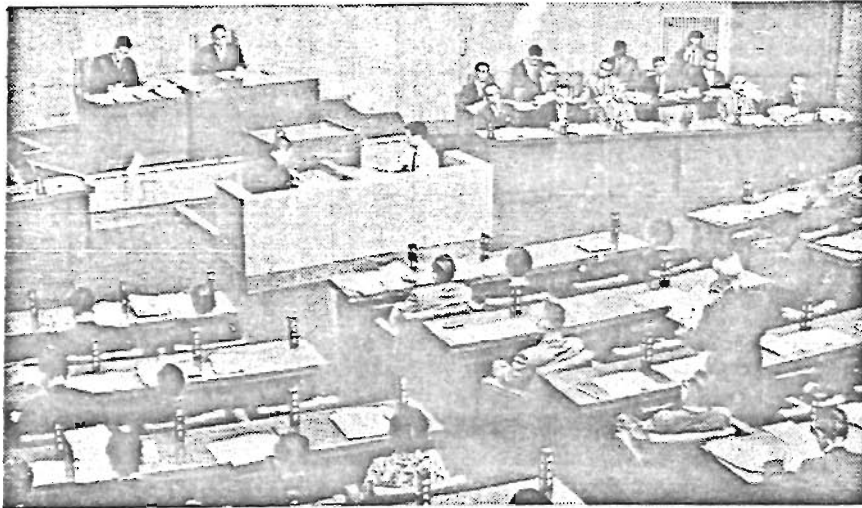
昭和41年7月20日第6号  
編集 豊島区議会議務局  
発行 豊島区区民部  
区民課広報係  
電話 (981) 1111

### 町区域の新設など議決

#### 第二回定例区議会終る

去る6月28日招集開会された、豊島区議会第二回定例会は、会期を15日間と定めたのち、区政に対する一般質問がなされ、引き続き15件の案件が区長より提出され、請願33件と陳情3件とともに各委員会に審査が付託されました。

休会中、連日各委員会が開かれ、慎重に審議されました。最終日の7月12日にはこれらの案件について、各委員長より審議の経過と結果についての報告があり、各案件とも原案どおり議決されたほか、議員提出議案三件(意見書別掲)を議決し閉会されました。



#### ☆昭和40年度豊島区繰越明許費の報告

(繰越明許費とは、予算の支出は原則として、その年度内にすべきであるが、性質上それができない場合、予め議会に報告し、翌年度に繰越して支出できるようにするものであります。今回第四出張所改築工事費、総合体育館用地買収費及び同建築工事費合計六千八百八十四万九千七百七十七円が昭和41年度で繰越支出できることになりました)

☆地方自治法第一七九条第一項の規定により処分した豊島区特別区税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について  
(法の改正に伴い、障害者、未成年者、老年者または寡婦に対する非課税範囲を22万円から24万円に拡大し、控除対象に配偶者が新しく設けられたことおよび身障者が使用する軽自動車税の減免等)

☆豊島区防犯会議条例の一部を改正する条例  
(委員40名以内とあるを47名以内と改める)

☆豊島区防犯業務従事者損害補償条例(全文改正)  
(防災業務に従事する者が損害を受けた際の補償内容の充実を図ったもの)

☆豊島区奨学基金条例の一部を改正する条例  
(基金四百三万円を四百五十万円に増額)

☆豊島区国民健康保険条例の一部を改正する条例  
(東京都国民健康保険調整条例の改正に伴う保険料率の引上げと低所得被保険者の負担の軽減)

☆特別区道路線の認定について(五件)  
○長崎四丁目三六番地先(延長一・二二米) ○千早町二丁目二番地先(延長七・七二米) ○千川町二丁目一六より一八番地先(延長一八〇・五米) ○千川町二丁目一三より一四番

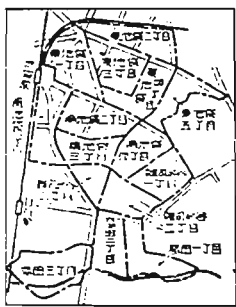
地先(延長九一〇・五米)  
○千川町二丁目二番地先(四五・八米)

☆区立雑司谷中学校校舎改築工事請負契約について  
(鉄筋四階建八教室分、工事請負金額四千六十万円)

☆昭和41年度、豊島区一般会計補正予算(第二号)  
(補正額三億四百七十八万三千円、前回までの分と合すると四十五億四千五百六十三万五千円となります)

☆昭和41年度、豊島区国民健康保険事業会計補正予算(第一号)  
(今回の補正額は百四十二万七千円で、前回までの分と合すると九億三千六百五十一万九千円となります)

☆町区域の新設について  
(東池袋一〜五丁目、南池袋一〜四丁目、雑司が谷一〜三丁目、高田一〜三丁目を新たに設ける)



# 池袋駅の東西を結ぶ

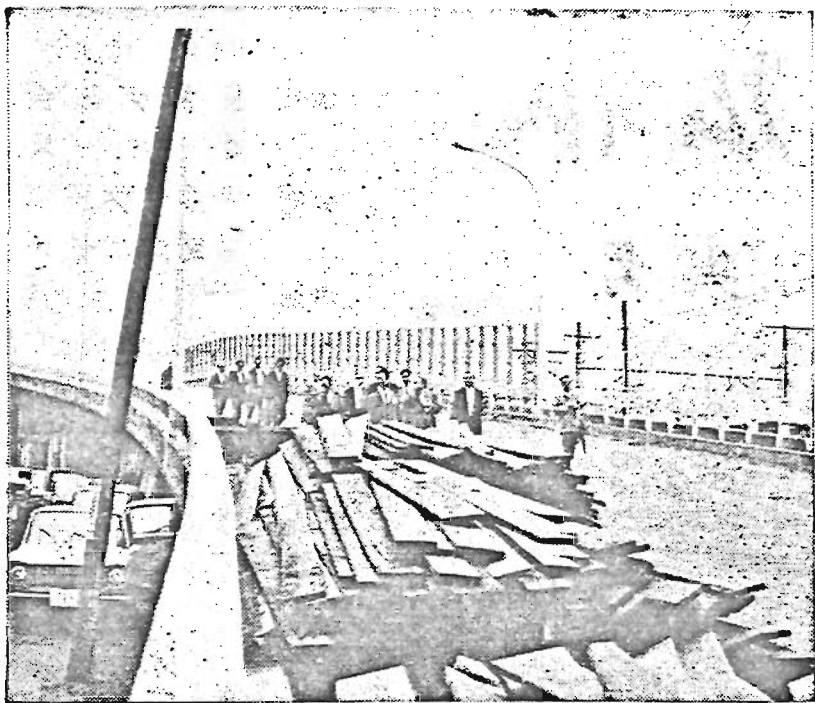
## 『池袋大橋』完成、住民のねがい

### 交通難改善に引続き区議会活動中

池袋駅の東西を結ぶ「池袋大橋」が七億の費用と二年半の歳月をもって、近く完成しようとしております。

昭和31年以来、区議会は「池袋駅東西交通対策促進委員会」を設け、交通安全と住民の利便のために、跨線橋設置方を関係当局に要請して参つたのであります。

なお、昭和38年の区議会改選に当り



☆～立体交差路を視察する副都心特別委員会の一行～

同委員会は「豊島副都心特別委員会」として、運動を継続いたしております。その結果、当初国鉄側が示した案は自転車、リヤカー程度を通すものでありましたが、委員会はこれを不満として、爾来数年に亘り交渉を続けて参りました。その努力が実り、近く竣工を見るに至りましたことは、誠に同慶

### 池袋第二鎌倉踏切りの閉鎖延期に関する要望書

の至りに存じます。  
なお、国鉄側は8月10日午後0時を期して、大踏切りを閉鎖する旨揭示しておりますが、現状のままで大踏切りを閉鎖することは、それだけでなく都内有数の車輛混雑をきたしている川越街道が池袋大橋よりの車の流入により一層交通難に拍車をかけ麻痺状態に落ちていることは明らかであります。  
よって、これが対策のきまるまで、大踏切りの閉鎖は行なわないよう国鉄都、警視庁に対し委員会はつぎの要望書を提出いたしました。

区民多年の念願でありました池袋の東西を結ぶ大跨線橋もこの度その大部分が完成をみるに至り、名称も「池袋大橋」として今や開通を待つばかりとなりましたことは、御当局と共に地元区民も等しく喜びとすると喜んであります。  
つきましては、聞く処によればこの跨線橋の開通に伴い、来る8月10日を期して池袋第二鎌倉踏切りを閉鎖することとありますが、池袋大橋に接続する川越街道の交通状態が現状に於て、その幅狭りにいちじるしいものがある中で、若しこの

踏切りが閉鎖となった場合、池袋大橋を利用して川越街道に流入しようとする車輛の数は計りしれないものがあり、川越街道に接続するその地点は全くの飽和状態に達し、交通が完全に麻痺してしまうことは明らかに予想されるところであります。  
よって当局におかれては、池袋大橋と川越街道を結ぶ地域周辺の交通状況について、混雑の緩和が図れる時点に至るまで当分の間、第二鎌倉踏切りの閉鎖は見合わせられるよう強く要望するものであります。

昭和41年7月13日

東京都豊島区議会議長  
同豊島区副都心特別委員長

山下虎雄  
矢島博文

### 豊島区副都心

#### 特別委員会

委員長 矢島 博文

第一部部長 山口幸之助

第二部部長 竹内 武安

第三部部長 鈴木栄次郎

第一部副部長 長橋 孝

第二部副部長 服部スエミ

第三部副部長 篠 喜三郎

委員 毛塚 九平

佐古 仲造

太田 久雄

田島 鎌吉

橋本とし子

河村 孝信

伊藤 丸

加藤 太一

池田 三郎

早川繁太郎

代永 重雄

杉浦 茂

菱 さのい

塚越 常三

前田 弘

関 とし子

大島 林平

実石 正直

運動の経過概要



懇談し協力方を依頼

12月8日 国鉄より示された四設計案について検討

12月15日

都建設局及び国鉄施設局長を歴訪早急実現方を促進

昭36年11月10日

衆議院運輸委員一行による現地視察あり、視察後特別委員と懇談す

昭37年2月22日

区内選出都議と懇談す

12月10日

区内選出都議会議員及び都第四建設事務所長等の出席を得て地元関係者を招き説明会を開く

昭38年7月24日

区議会改選の結果いままでの「池袋駅東西交通対策促進委員会」を発展的に解消し「豊島副都心特別委員会」において運動を継続することとなる

10月26日

第二鎌倉踏切跨線橋工事の起工式行なわれる

昭31年2月14日

交通難緩和のため池袋大踏切り及び池袋地下道の改修方につき都議会に請願書を提出

7月6日

都議会において不採択となつた旨報告に接す

11月28日

本会議において「大踏切り」の抜本的交通安全計画の樹立方に関する意見書」を議決関係官庁に提出

12月11日

議員協議会を開き運動を強力に推進させるため「池袋駅東西交通対策促進委員会」を設置

32年1月17日

都建設局に陳情、続いて国鉄本庁に赴き小倉副総裁に面接陳情す

4月3日

昭33年2月5日

国鉄本社並びに都建設局に陳情

9月2日

国鉄本社にて小倉副総裁に面接陳情す(国鉄はリヤカ1、自転車程度のものが通れる跨線橋を計画している旨回答あり、当分は重貨車が通れる様強く要望) 続いて都建設局に陳情

10月9日

国鉄当局より係官を招き計画案を聞く

昭34年3月13日

国鉄、建設省、都建設局等に陳情す

3月22日及び11月12日

区内選出都議会議員を招き

所得税並びに住民税の減税に関する意見書

減税に関する意見書

目下政府当局並びに税制調査会におかれては、長期減税構想の一環として、標準世帯における所得税の課税最低限を年収八十万円以上にするという目標で検討が進められているやに聞き及んでおります。しかしながら、近時における公共料金をはじめとする諸物価の値上がりは著るしいものがあり、特に低所得層における住民の日常生活の苦しい現状を考慮するとき、この減税策は住民税

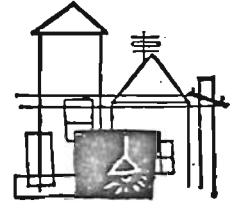
国民健康保険事業の改善に関する意見書

国民健康保険事業の改善に関する意見書

国民健康保険事業は、相次ぐ医療費の増嵩と大都市における特殊事情などにより、その財政は窮乏の度を増しているのが現状であります。赤字財政の補てんは、本来国庫の負担において賄われるべきであるところを、この度保険料率の引上げという形で被保険者の負担に肩替わりさせられたことは、保険加入者の大半が低所得階層で占められている現状から考えても誠に遺憾とするとす。右地方自治法第九十九条第二

請願・陳情

7月12日の本会議で請願、陳情51件が各委員会の審査を経て、つぎのとおり議決されました。



採択されたもの

- 水道料金等公共料金の値上げ反対及び地方税に關する請願 (豊島民主商工会 松藤省三提出)
- 生活保護者等に夏期補給金支給のための請願 (豊島区生活と健康を守る会 小野あい子提出)
- 谷端川箱田橋—宮下橋間暗渠上利用に關する請願 (西池袋四ノ一二ノ七 吉井カナ外提出)
- 右同伴 (西池袋四ノ一六ノ一六 黒岩隆治郎外提出)
- 千川・要町地域に児童公園設置のための請願 (千川町二ノ一四 佐藤諒子外提出)
- 池袋二丁目九四三番地先所有空地を開放するための請願 (新日本婦人の会豊島支部 八木原かつみ外提出)
- 学芸大跡地を区民に開放す
- 学芸大跡地に關する請願 (豊島区労働組合協議会 鈴木幸一郎提出)
- 学芸大跡地に關する請願 (新日本婦人の会豊島支部 小林延子提出)
- 右同伴 (豊島母親連絡会 千野静子提出)
- 学芸大附属小学校跡地に關する請願 (池袋西口開発委員会 斉木勘次外提出)
- 栄養士各校配置に關する請願 (東京都教職員組合豊島支部 大広直提出)
- 豊島区名誉区民条例制定方に関する陳情 (豊島区議員待遇者会 小沢今磨提出)
- たばこ消費税増収対策事業助成方に関する陳情 (北豊島たばこ商業協同組合 中野音吉外提出)
- 学芸大学附属小跡地利用に

關する陳情 (池袋西口商店街連合会 大曾根銚治外提出)

○ 学芸大附属豊島小学校跡地処理に關する陳情 (西池袋一丁目西口本町会 近藤利平外提出)

○ 豊島区の住居表示にあたり当地域を東池袋とありたき請願 (池袋六ノ又地蔵通商店街 振興組合 吉越四郎外提出)

使用料値上げ反対に關する請願 (豊島母親連絡会 江森仁保惠提出)

◇ 日雇労働者の賃金引上げに關する請願 (全日自労池袋分会 池田修三提出)

◇ 区立中学校給食総合調理場 (給食センター) 建設に關する請願 (区立中学校連合

P T A 会長 篠原庄吉外提出)

◇ 谷端川上道路使用促進に關する陳情 (池袋二丁目町会 遠藤喜代治外提出)

◇ 第三次住居表示に關する請願 (高田本町一丁目自治会 田村浩之助外提出)

◇ 右同伴 (高田本町一ノ三〇 四 大山正忠外提出)

閉会中の継続審査分

○ 第三次住居表示の実施に關する請願 (東一町会住民代表 三枝直樹外提出)

不採択のもの

◇ 豊島公会堂、振興会館使用料に關する請願 (豊島子供を守る会 園田時提出)

◇ 豊島公会堂及び振興会館の

等に關する請願

☆ 早朝清掃労働者の夏期手当支給に關する請願

☆ 夫対労働者の夏期手当等支給に關する請願

☆ 日雇労働者の夏期手当支給に關する請願

☆ 日雇労働者の夏期手当支給その他に關する陳情

☆ アメリカ軍のベトナム撤退等を要請する請願

看護制度の改善に關する「意見書」

近時、看護婦の不足が全国的問題となっており、補充を要するその数は四万人以上といわれていますが、かかる人手不足の中で働いている看護婦には苛酷な労働条件が強いられることとなり、ひいては看護内容の低下をもたらす結果を招いているのが現状であります。

よって当局におかれては国民の生命を守る立場から看護制度の内容充実と向上を期するたため、看護婦の労働条件の改善と賃金の引き上げ及び大巾なる増員を図る等抜本的な改善策を速かに講ぜられるよう望むものであります。

なお仄聞するところによれば

「保健婦、助産婦、看護婦法」の改正が検討されているとのこととありますが、本法は医療内容に大きな影響を及ぼすこととなり、その改正に當っては関係者の意向を充分考慮する等慎重を期せられたいと望まれます。